

精神障害者地域生活支援
とうきょう会議
運営委員会 議案

期日：2014年10月23日（木）

時間：19:00～

場所：すぎなみ151

司会：鈴木 記録：新堀

参加者：理事4名中3名、監事2名中1名、運営委員10名中3名、
センター部会2名、事務局5名中4名、会員1名 計14名

理事（出席者は氏名の前に○）							
<input type="checkbox"/>	鈴木 卓郎		金川 洋輔	<input type="checkbox"/>	近藤 淳	<input type="checkbox"/>	半田 佳子
監事							
	小見山 政男	<input type="checkbox"/>	佐藤 あゆみ				
運営委員							
	東 貴宏		今村 まゆら		斎藤 隆彦		佐藤 有紗
	佐野 澄子	<input type="checkbox"/>	瀬川 聖美	<input type="checkbox"/>	田中 直樹		西根 博貴
<input type="checkbox"/>	蓮沼 和音		樋口 勝				
支援センター部会からの参加							
<input type="checkbox"/>	中居 克	<input type="checkbox"/>	田中 文人				
事務局							
<input type="checkbox"/>	丹菊 敏貴		亀山 元	<input type="checkbox"/>	新堀 裕樹	<input type="checkbox"/>	三村 豊
<input type="checkbox"/>	大倉 由利江		進藤 征寛				
会員の参加							
<input type="checkbox"/>	高橋 潤子						

1. 項目： 東京都との懇談会の設定

担当： 事務局 丹菊敏貴

【要旨】

前回の運営委員会において、東京都との懇談会の設定について、進め方等確認し、作業をすすめています。別紙資料を参照してください。

【検討の概要】

- ・別紙資料の意見項目について

かつてはとうきょう会議で要望を出していたが、紋切り型の回答のみで、その後何も続かない。それを踏まえ、項目毎に担当制を設けたが、実際は動けなかった。都の人と顔を合わせる必要があるが、検討項目が立たないと、都の調整担当者の顔合わせ作業ができない為、資料の項目について、運営委員会で検討していく。

- ・都精民協→11月7日10時～11時、都庁第一庁舎114会議室にて、予算要望に関する東京都との懇談を実施する。

- ・3月に顔合わせをしたとしても、4月で人事異動をしてしまう。
- ・要望書のようなものを、来年度春先に出す予定で準備を進めていく。
- ・その前に、都と話し合うように設定しておくか？今年度中に一回懇談会をしておくか？

【結論】

- ・何の為に都と会いに行くか、都との懇談会の内容等を、次回運営委員会にて明確にする。
-

2. 項目： 会費請求事務

担当： 事務局 丹菊敏貴

【要旨】

9月上旬に発送予定とお伝えしていましたが、作業が遅れております。
できるだけ早急に作業をすすめます。

【検討の概要】

【結論】

- ・バレーボールについては、キャプテン会議等で振込みの促しをしている。もし振込みが完了していない場合は、大会後に鈴木より一言。
 - ・事務局での作業を早急に進めていく。
-

3. 項目：Tokyo Letter 進捗状況の確認

担当： 事務局 丹菊敏貴

【要旨】

Tokyo Letter の発行に向けて準備を進めていますが、原稿がまだ全部上がってきていません。
進捗状況等はいかがでしょうか。

【検討の概要】

現行締切は10月14日。

- ・原稿が出ていない方
- 田中氏…病棟転換型居住系施設
- 寺田氏…東京都施策推進協議会
- 鈴木氏…東京都自立支援協議会

【結論】

- ・原稿締切を11月10日迄とする。
 - ・10日の時点で届いていなかった場合、事務局で催促の連絡を行う。
-

4. 項目：病棟転換型居住系施設の院内集会のお知らせ

担当： 事務局 丹菊敏貴

【要旨】

MLでも案内を送りましたが、集会のお知らせが来ています。

【検討の概要】

【結論】

○病棟転換反対東京アクションについて

・1月29日八王子いちょうホールで、集会（シンポジウムのようなもの）を行う。具体的な詳細については、まだ決定していない。

打ち合わせは11月5日八王子クリエイトホールにて実施。19時より。

※考える会の集まりは全国での集まり。今回の案内は、それとは別個で東京で行う反対集会。

○病棟転換型居住系施設について考える院内集会 Part2

・日時

11月13日（木）

正午～午後2時

（午前11時30分より、参議院議員会館1階ロビーにて受付開始）

・会場

参議院議員会館101会議室

・集合場所及び入館方法

午前11時30分より、参加申込者に通行証を配布。

・参加申込方法

入場者数に制限がある為、事前に下記メールアドレス宛てに参加申込を行うこと。

hasegawat@ks.kyorin-u.ac.jp

（杏林大学：長谷川利夫氏 宛）

5. 項目：東部マップの発送について

担当： 蓮沼

【要旨】

元々、東部マップの掲載案内とTokyo Letterの発送を同時に行う予定でしたが、Tokyo Letterの発送が遅れそうです。発送方法について確認をお願いします。

【検討の概要】

- ・東部まっぷの掲載案内を、紙媒体でTokyo Letterとは別個に発送する。
- ・中部からは現在1件。港区「あいはーと」（支援センター）。
- ・運営委員会で承認を頂ければ、掲載案内等をHPにも掲載したい。→承認。
- ・東部まっぷを知らない人が居る。一昨日の会議では→「こういう物を作る」という写真を作り、MLで流してはどうか？という話だった。
- ・センター連への周知を青柳氏（北区の支援センターきらきら）より打診。
- ・役所にも発送する。今回は1～2冊配布。それ以上欲しい場合は、別途購入。
- ・あおば作業所の方に、東部まっぷの案内発送を依頼。会員の宛名シールを丹菊よりもらう（データをあおば作業所宛てに送信）。

【結論】

- ・東部まっぷの発送は、Tokyo Letterと別個にして発送。
- ・掲載案内の発送は、あおば作業所で行う。資料をこの家の家より送る。
- ・東部まっぷの掲載案内について、HPでの掲載を承認。

- ・センター部会、その他の所からも、再度周知のメールを送信する。

6. その他（各部会報告・連絡等）

◆スポーツ企画部会

◎11月20日 バレーボール大会

- ・参加費全チーム徴収済み
- ・弁当業者が全部で3社+アミーカ（あおば福祉会）だったが、やぐらが人手不足を理由に、無しになってしまった。
- ・当日の運営について…人手不足の為、事業所で手伝える人を募集している。→丹菊、近藤。8:45集合。詳細は後日送信。

◆都精民協担当

次回の都精民協

日時：2014年10月29日（水）18:15～

場所：東京都社会福祉協議会会議室

内容：学習会「てんかん患者の薬物投与の制限について」「てんかん患者の自動車運転について」

◆その他

◎あみ関東ブロック

- ・11月22日（土）10:10～16:30 池袋 帝京平成大学。
- ・支援法の見直し、残していくべきものは何か…等を話し合い。厚生労働省の行政報告（60分）は、3月の法律の見直しについて話して頂く予定（報酬改定など）。
- ・順次申し込みがあるので、希望者は早めに申し込みを。

次回の運営委員会 11月18日もしくは27日（火）19:30～ 場所：すぎなみ151

※運営委員会の日程は、確定次第鈴木より連絡

以上